

平成 24 年 9 月 18 日

NPO法人 アサザ基金
代表理事 飯島 博 様

国立大学法人茨城大学
大震災・放射能汚染復興支援運営委員会
委員長 神永 文人（公印略）

霞ヶ浦の放射能汚染対策に関する協働について（回答）

貴法人におかれましては、常日頃から本学の教育研究についてご支援とご理解をいただき、誠に有難うございます。

さて、平成 24 年 8 月 29 日付けでご依頼のありました標記のことについて、学内関係者に協働の呼びかけをいたしましたが、各自が各々の教育研究等の活動で多忙を極めているため、残念ながら今回のご要望にこたえることが困難な状況になっています。

本学においても放射性物質汚染対策チームの下で様々な角度から放射能問題に取り組み、今後とも復興支援に努力してまいりますので、ご理解とご高配くださるようお願い申し上げます。